

適用機種

PFAV-P1120・1400・1600DM-E(1)形
 PFAV-P1250・1600DM-E(1)-F形
 PFT-P1120・1400DM-E(1)形

製品質量 (DM-E1形は () 内の値となります)

形名	質量(kg)
PFAV-P1120DM-E(1) PFT-P1120DM-E(1)	588 (608)
PFAV-P1400DM-E(1) PFT-P1400DM-E(1)	642 (668)
PFAV-P1600DM-E(1)	694 (720)
PFAV-P1250DM-E(1)-F	534 (551)
PFAV-P1600DM-E(1)-F	569 (586)

●室内ユニットの分割搬入

室内ユニットは機械室・送風機室ブロックと熱交換器室ブロックに分割可能です。
 分割の際は、ユニットを水平な場所に置いて実施してください。

熱交換器ブロック質量

形名	質量(kg)
PFAV-P1120DM-E(1) PFAV-P1250DM-E(1)-F PFT-P1120DM-E(1)	180
PFAV-P1400DM-E(1) PFAV-P1600DM-E(1)-F PFT-P1400DM-E(1)	200
PFAV-P1600DM-E(1)	222

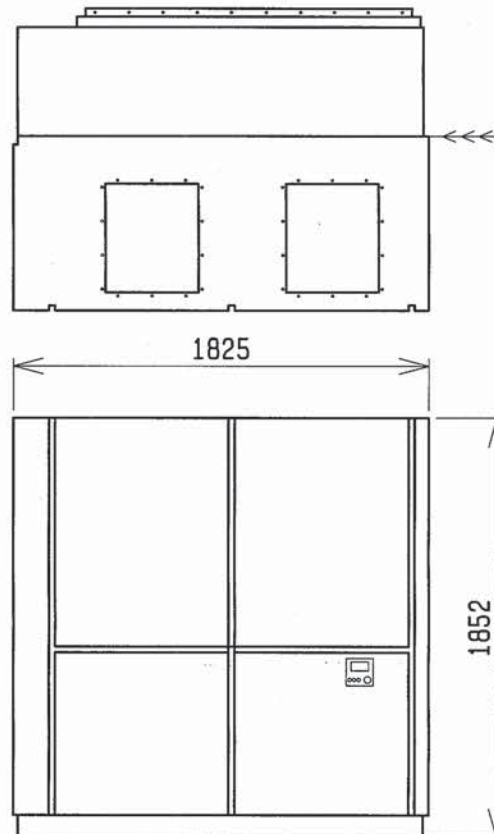
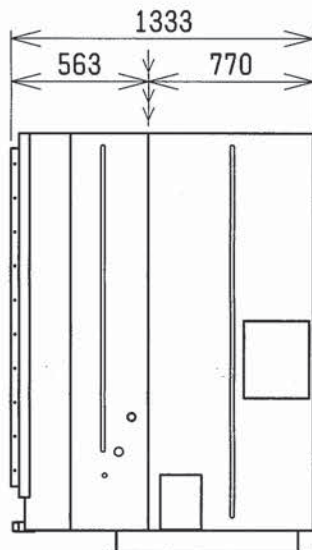
機械室・送風機室ブロック質量

(DM-E1形は () 内の値となります)

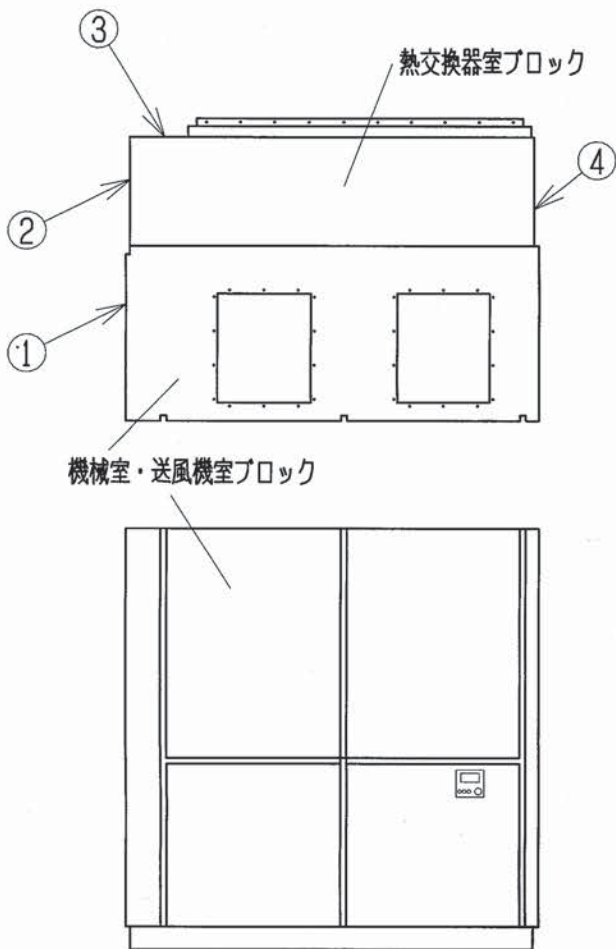
形名	質量(kg)
PFAV-P1120DM-E(1) PFT-P1120DM-E(1)	408 (428)
PFAV-P1400DM-E(1) PFT-P1400DM-E(1)	442 (468)
PFAV-P1600DM-E(1)	472 (498)
PFAV-P1250DM-E(1)-F	354 (371)
PFAV-P1600DM-E(1)-F	369 (386)

〈PFAV-P1120DM-E(1)の場合〉

←←← は分割位置を示します。



分割要領書



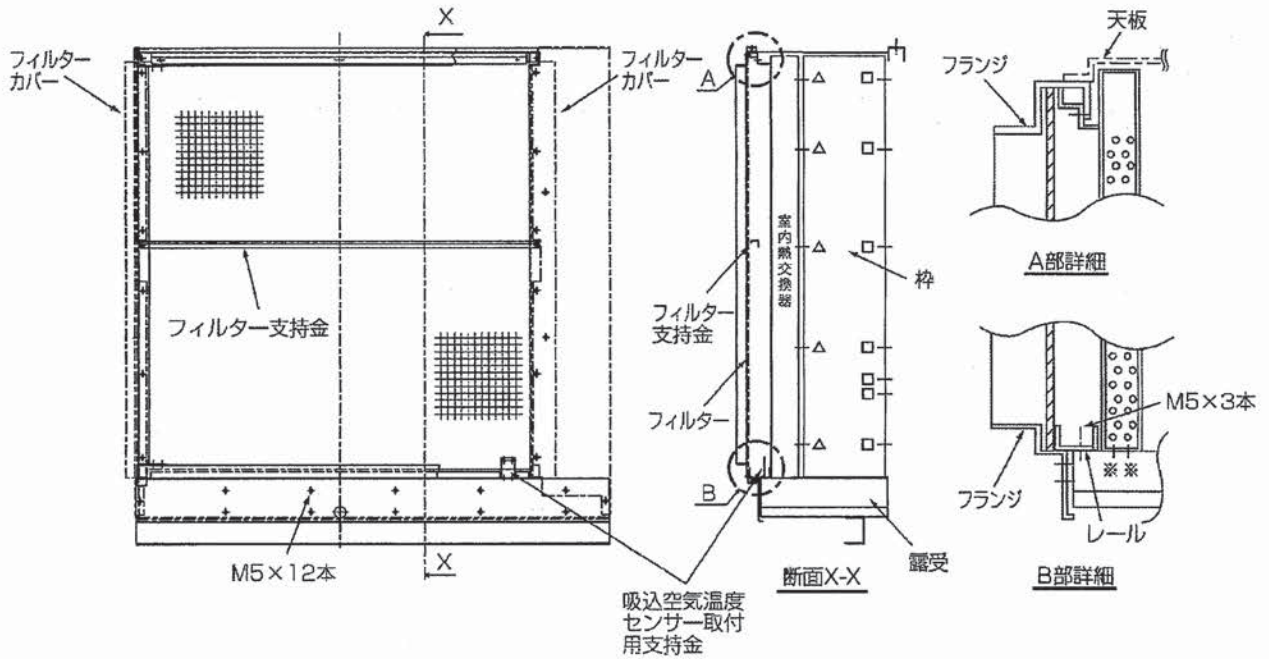
分割要領は下記手順にて実施ください。

- 1) 外装パネル①～④を順に取外してください。
- 2) 次の手順で熱交換器と露受けを取外してください。
ユニット背面から見た図を次ページに示します。
 - a. 左右のフィルターカバーを取外して
(蝶ボルト左右各4本)、フィルターを取外してください。
 - b. 熱交換器下部にある吸込温度センサーの取付用支持金をセンサーを付けたまま取外してください。
 - c. ユニット下部の露受けとフランジを固定している止めネジ(M5×12本)を取外して、フランジ全体をユニット本体から分離してください。
 - d. 露受けとレールを固定している止めネジ(M5×3本)を取外して露受けから分離してください。
 - e. フィルター支持板金を取外してください。
 - f. 熱交換器に付属のLEVリード線・配管温度センサーのリード線を、コネクター接続部で取外してください。
再組立時はLEV・センサーの番号を合わせて元通り接続してください。
 - g. 露受けと熱交換器を固定しているボルト(M8×左右各2本 次ページ※印)を取外してください。
熱交換器と枠を固定している止めネジ(M5×左右各5本 次ページ△印)を取外して、熱交換器を外してください。熱交換器を外す時には、フィン部を損傷しないように保護してください。また、熱交換器を吊る場合には熱交換器の左右側板上部の穴を利用してください。
 - h. ユニット本体と枠を固定している止めネジ(M5×左右各5本 次ページ□印)を取外して枠を分離してください。

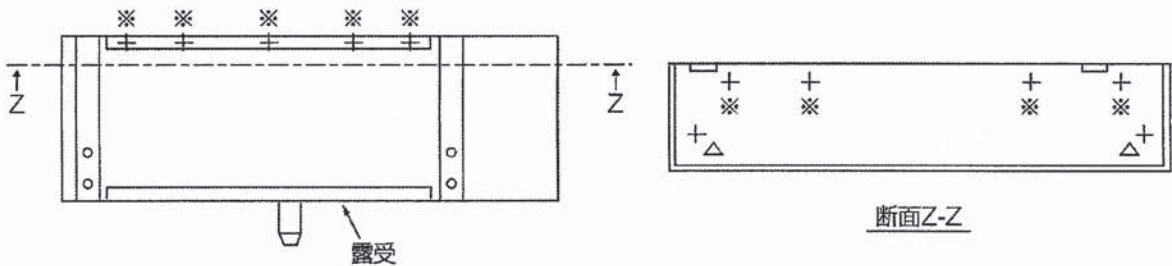
熱交換器単品質量

形名	質量(kg)
PFAV-P1120DM-E(1) PFAV-P1250DM-E(1)-F PFT-P1120DM-E(1)	66
PFAV-P1400DM-E(1) PFAV-P1600DM-E(1)-F PFT-P1400DM-E(1)	69
PFAV-P1600DM-E(1)	81

分割要領書



- 3) 熱交換器と枠を外した後の露受け部を上から見た図を下記に示します。
露受け本体を固定しているボルト (M8×2本 △印) と止めネジ (M5×9本 ※印) を外して、露受けを分離してください。



以上で分割完了です。搬入時に破損・キズが付かないように注意してください。
特に、熱交換器移動の際は、フィン及び伝熱管の破損防止のため、衝撃を与えないように注意してください。

- 4) 再組立は、分割時と逆の手順で実施してください。
外した止めネジ、ボルトは締め忘れ、締付不足のないように実施ください。
また、外したセンサーは、所定の位置に戻してください。
- 5) 分割時、搬入時にはユニットを歪ませるような荷重をかけないようにしてください。
搬入、再組立後に送風機 (プーリー・ファン・ベアリング) 部のセットネジに緩み、
またVベルトの芯ズレや歪みがないか、確認してください。
- 6) 試運転時の確認
試運転後、異常振動、ビビリ音、水漏れの発生がないか確認ください。